

お楽しみ



カラオケ & 貼り絵を楽しみました!

4階談話室にてお月見会を開催いたしました。参加された患者さん全員での童謡唱歌「紅葉」の合唱で始まったカラオケ大会では、クリスタルキングの「大都会」、石川さゆりの「津軽海峡冬景色」・・・などなど、それぞれの歌に患者さんはリハビリの成果を発揮された、いい声を響かせておられました。続いて、折り紙を柿や栗・落ち葉などの形に切り抜いて貼り絵の制作を楽しみました。思い思いに仕上げた秋らしい貼り絵に、皆さんの笑顔もほころんで楽しい秋の日となりました。参加できなかった患者さんには、私達が作った貼り絵をプレゼントし、ご家族の方々にも一緒に喜んで頂くことができました。

レク係4階看護師 田中和代

～誕生会に“水戸黄門”現れる!～

9、10月生まれの患者さんの誕生会を開催。保育室の子供たちによる“桃太郎”の歌に、主賓の患者さんは勿論、お祝いにお集まり下さった患者さんやご家族の方々も、手拍子を打ちながら一緒に歌って楽しんでおられました。続いて登場したのが、寸劇“水戸黄門”、各々の役柄にはまった素人役者とは思えない演技に、お集まりの皆さんより大喝采を受けました。黄門役の私も、なかなか台詞を覚えられず、どうなる事かと思っているうちに当日が来てしまい、ぶっつけ本番の演技となりましたが、劇が進むうちにすっかり黄門様に成りきっている自分が居りました。何はともあれ皆さんに喜んで頂けたこと、めでたし、めでたし!

診療放射線技師 鈴木 繁夫



秋のミニコンサートを開催!

11月の終りに秋の音楽会を開催しました。病院スタッフによるリコーダーとフルートの演奏に合わせて、参加された患者さんが歌詞を見ながら一緒に合唱され、楽しい秋の音楽会となりました。時間もミニでしたが、「アンコール!」の声に一寸だけ時間を延ばして・・・また、終了後も歌を口ずさみながらお部屋に戻られる方もいらして、私たちの吹いた素敵な音色に心とむと時となった様子で、秋の音楽会は成功でした。

レク委員 作業療法士 関根 祐也



病棟カウンターに手作りデコレーション!



オアシス

OASIS

医療法人一心会 上尾睦生病院 季刊誌
HP <http://www.ageokousei.jp/>
TEL: 048-781-1101

2012年 新年号

上尾睦生病院理念 私たちは、良質で安全な医療と療養環境を提供致します。

謹賀新年

上尾睦生病院院長 藤澤 和彦



本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

当院は、昨年2月より療養病棟、緩和ケア病棟からなる主に慢性期医療を担当する病院として再スタートをいたしました。療養病棟につきましては急性期病院と老人施設や在宅への橋渡しとなれるよう、当初より十分なリハビリテーションを提供することを目標に運営して参りましたが、更なる在宅復帰を願い、昨年12月に新たに回復期リハビリテーション病棟を開院いたしました。回復期リハ

リテーション病棟は、脳血管疾患や骨折などにて身体機能の低下した患者様に、早期より重点的なリハビリを提供し、在宅復帰を目指して頂くための病棟です。本年も当院はリハビリスタッフの増員など、より一層のリハビリテーションの充実を図るとともに近隣の医療機関との連携を密にして、地域の皆様に信頼され、更に、地域医療に貢献できる病院となるよう努めて参りたいと思います。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



●スタッフ紹介●

AMG 大運動会で“ブロック優勝”す!

昨年の秋(10月16日)、上尾中央医科グループの全施設が集まる大運動会が、上尾市平方スポーツ広場に開催され、当院は例年通り笠幡・杉並・蓮田・笛吹との病院連合チームとして、Dブロックに参加しました。

思うように練習も出来なかった女性チームでしたが、玉入れ競技で昨年に続く一位高得点を獲得し、勝利への執念と団結力を見せてくれました。他の競技でも、皆の大きな声援と、焼肉や焼きそばなどの“力が出る応援”に後押しされた選手らが次々と好成績を収め、ついに平成20年来の二度目のブロック総合優勝を果たすことができました。

季節はずれに暑いほどの上天気の下、チームワークでの勝利に大汗をかきながら参加して下さった職員の皆様には大変感謝いたしております。ありがとうございました。次回も頑張ります!

運動部長 医事係長 中山大輔



編集後記

■ 明けましておめでとうございます。
寒い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
4階回復期リハビリテーション病棟は、私の勤めている所です。まだ足踏み段階の私ですが、みんなと力を合わせて楽しく患者さまに関わりながら、より良い看護を提供できるよう努めていきたいと思っています。応援宜しくお願いいたします。
皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

広報委員 阿部和恵

上尾市人間ドック・特定保健指導
実施中です

お手元に、健診・特定健康診査受診券や
特定保健指導利用券は
ありませんか?

ぜひ、この機会に健診を受けて、日頃よく働いてくれている身体をいたわってあげましょう。



これからも元気で元気で毎日を過ごすために、自分のために、家族のために、まずは健診で病気の“予防”から!健診を受けた後は、結果を有効に活用しましょう。医師による結果説明及び保健師・管理栄養士による特定保健指導も行ってください。ご利用下さい。

◆上尾市特定健診は、11月末日にて終了しましたが、上尾市人間ドックと同時実施の場合のみ、2月末日まで受診券が使用できます。上尾市人間ドックご利用の場合は、予約をお取りいただいた後、上尾市役所で人間ドックの手続きを行って下さい。

医事課 TEL 048-781-1101(代表)
健診担当 TEL 048-781-1902(直通)

2012年
新年号

通巻
52号

平成
24年
1月
10日
発行

編集人
藤澤
和彦

上尾
産生
病院
広報
委員
会発
行

当病院の最新情報をお知らせします

回復期リハビリテーション病棟を開設しました。

皆様こんにちは、4階病棟です。当病棟は昨年12月1日より回復期リハビリテーション病棟(以後、回復期リハビリ病棟)として運用を開始しましたので、私達の病棟を簡単にご紹介したいと思います。

回復期リハビリ病棟ってどんなところ?

急性期の病状を脱した患者さまが
寝たきりにならないよう、そして家庭
復帰・社会復帰を目指してリハビリ
を行う病棟です。



回復期とは、脳血管障害や大腿骨頭部骨折などの手術や急性期の治療を受けて状態が安定し始める、発症または手術後1~2ヶ月の頃をいいます。この回復期に合わせて集中的なリハビリを行うことで、家庭復帰率が二倍になるとのデータがあるほどに、機能の回復やADL(日常生活動作)能力の向上に大きな効果が期待できます。

—多職種チームのカンファランス風景—



回復期リハビリ病棟の特徴

- 入院できる患者さまの病名や状態が定められています。
- 発症または手術後から当病棟へ入院されるまでの期間が、病名や状態により1ヶ月以内または2ヶ月以内と限定されます。
- 入院期間が90~180日と限られています。
- 多職種が連携し、チームを組んでリハビリを提供します。
- 24時間・365日のリハビリ体制で集中的な機能訓練をします。

入院には幾つかの制約もありますが、当病棟は患者さまのより充実した家庭・社会復帰の実現に向けて、一人ひとりの患者さまに合わせたリハビリテーションプログラムに基づき、医師、看護師、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士、そしてソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士といった他職種が垣根のないチームを組んで、集中的なリハビリテーションを提供いたします。また、24時間・365日のリハビリ体制の通り、患者さまにとっては入院生活そのものがリハビリテーションとなります。私たちは患者さま、そしてご家族の方々と一緒に家庭復帰という目標に向かって支援させていただくことを使命として頑張っています。どうぞよろしくお願いたします。

4階回復期リハビリ病棟 スタッフ一同
文責 看護係長 野原 陽子